

# 旧田中家鋳物民族資料館見学と

## 山田池公園の野鳥・植物観察会

### 活動報告書

担当：6班

- ◆実施日： 2026年1月9日（金） 天気 凍晴（いてばれ） ◆参加人数：58名
- ◆集合場所： JR片町線（学研都市線）：藤阪駅出口 ◆解散場所：パークセンター 14：30
- ◆工程： 午前中 旧田中家鋳物民俗資料館： 午後 野鳥・植物に分かれて観察

田中家は、北河内で唯一鋳物師職許状や大工職許状等を持ち繁栄した鋳物師で その工場は、昭和35年廃業しましたが 国内唯一残る江戸時代の鋳物工場でした。貴重な文化遺産として移築、復元されたのが旧田中家鋳物民族資料館です。

当時の鋳物技術を知るさまざまな工程内容を見学、そして、田中家の日々の生活の居間に残されている生活用品等を拝見し、懐かしい物に話が弾んだ方々は多かったと思われました。



「踏鞴」(たたら)  
(金属を溶解するには炉内を高温に保つ為に風を送り踏板の両端を交代での人力送風機)



「甗炉」(こしきろ)  
(上下5段に分離レンガを張って使用した)

野鳥観察(写真提供：森川様・鳥井様)



陸鳥 (ジョウビタキ・カワセミ・カワラヒワ・キジバト・キセキレイ・ハクセキレイ・ツグミ等)  
水鳥 (マガモ・ミコアイサ・アオサギ・オオバン・カルガモ・カワウ・コガモ・ハシビロガモ等) 23種  
植物観察



サザンカ・ピラカンサ・クロガネモチ・冬イチゴ・センダン・モチノキ・チガヤ・ヒサカキ等 61種

所感☆今度5月に菖蒲を観にいきます。

☆午前中は貴重な鋳物の昔のやり方を見学出来て良かったです。午後からは岡田先生の植物観察の話を聞いて良かったです。その中で植物に関わる歴史とか、どんぐりの特徴や、分け方等をこと細かく聞いて良かったです。

☆覚悟していた寒さもそれほどでもなくて一安心。

鋳物資料館では昔の手仕事の緻密さに感服し、観察会では寒さの中、春の準備に備える植物の逞しさを感じました。

☆カワセミ・ミコアイサが見られました。オシドリは残念でした。